

前橋市交通政策情報発信誌

mooove!
MAEBASHI MOBILITY TIMES ムーブ!

変わり始める 前橋の交通



TAKE
FREE



vol.

01

2022. APR

[創刊号]

CONTENTS

交通は変わる。あなたの日常のために。

ハンドルから手を離したら、どんな景色が見えるだろう。

変わり始める前橋の交通

いつでもどこへでも行ける。そんな暮らしを目指して。

市民が行く。

公共交通で本日も行きたい場所。

・1週間マイカーやめてみた!

・運転手さん 停車中に失礼します!

モビLOVE / いただきまーす / 前橋交通物語 / ノッケルさん交通相談室 / 交通マニア道

Webサイトにて交通情報を公開中!



前橋市交通情報発信サイト
前橋交通ポータル
maebashimobility.jp



コンテンツ

- ・前橋の交通情報
- ・バス時刻表
- ・誌面バックナンバー
- ・Web限定コラム
- ・公共交通SNSなど



maebashimobility.jp



交通は変わる。 あなたの日常のために。

これまで、前橋の交通は何に困っていた？

例えば **1** **自動車に過度に依存した生活**
交通事故や免許返納後の暮らしが深刻な問題です。

例えば **2** **増加する送迎者の負担**
中高生や高齢者などの送迎に多くの時間を割かれています。

例えば **3** **各公共交通の乗り換えが大変**
目的地によって様々な交通手段を自ら調べる必要があります。

例えば **4** **待ち時間の長いバス**
地域や時間により、運行状況に差が生じています。

例えば **5** **公共交通全体の利用者の減少**
前橋市が公共交通に負担する補助金は毎年増えています。

ハンドルから手を離したら、 どんな景色が見えるだろう。

前橋市は、世帯あたりの自家用車保有台数が全国トップクラスの自動車大国。クルマのない生活は考えられないという人も多いのではないのでしょうか。でも、クルマが中心の前橋市の交通にはたくさんの課題があります。「子どもの塾の送り迎え、大変だよね」「この道、いつも渋滞しているんだよなあ」「あの曲がり道、自転車事故が多いよね」こんな声を耳にすることがあります。これこそが私たちの命に関わる、直面しなければならない問題です。

通勤や通学、日々の買い物、週末の小旅行……。私たちは場所から場所への移動を繰り返して生きていますが、そもそも、なぜ移動しなければならないのでしょうか。そして、どんな移動方法を日々選択しているのでしょうか。その裏には、前橋市というまちの本当の姿、そして暮らす人々の大切な事情が隠されているのかもしれない。

交通をつくりなおす。

革新の転機は、今まさに訪れています。つい「あって当たり前」だと思いがちけど、誰かの努力で維持されているのが交通。クルマのハンドルを手放したときに見える世界に思いを馳せ、これから吹き込む風、差し込む光にわくわくしながら、「未来の交通」について考えてみませんか。



乗り遅れ難民ゼロ。 バスを待つ時代はもう終わり。

「やばい！乗り遅れそう！」「次のバス、何分後だけ!?!」
こんなセリフは、もう聞くことも言うこともなくなるかもしれません。前橋市ではバス会社6社が共同でダイヤを調整し、前橋駅〜県庁前の区間において10:00〜16:00の間は15分ごとに必ず次のバスが来る「等間隔運行」が2022年4月1日からスタートします。これまで全体として非効率的だったダイヤを全面的に見直すことで、「乗り遅れて大丈夫な時代」が到来しつつあるのです。



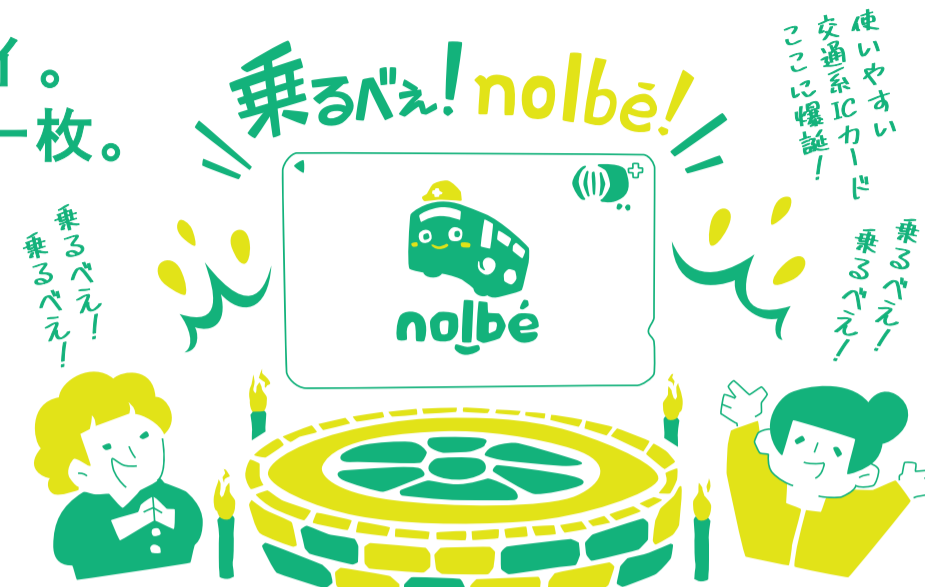
本当にあった！交通ミステリー 運転手が消えたバス

ドライバー不在のバスに乗客が乗り込み、ひとりで走り出す……と書くのが怪談のようですが、これは前橋市が2022年度の営業運行を目指して取り組んでいる「自動運転バス」の話。5G、エッジコンピューティングなどの通信・ネットワークの最新技術を駆使して実現しようとしている、科学のタマモノです。交通状況に応じて最適な走行をすることにより、人的ミスによる交通事故は削減され、渋滞の解消にもつながります。顔認証を活用した乗客の年代・性別測定にも取り組むなど、まさに新時代のモビリティ体験がここにあります。

かわいい顔してスゴイ。 移動も買い物もこれ一枚。

2022年3月、Suica対応エリアで使えるあたらしいICカード「nolbé」が爆誕。他の交通系ICカード（Suica、PASMOなど）と同様に電車でも使えます。もちろん電子マネーのお財布として利用できるほか、バスの定期券とJRの定期券、どちらも使うことができる優れものです。名前の由来は、もちろん上州弁の「乗るべえ」から。通勤通学、旅行、デート、買い物、冒険……。どこへ行くにも持っておきたい、地域で輝く最強カード。

※「Suica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
「PASMO」は株式会社バスモの登録商標です。
「nolbé」は群馬県バス事業協同組合の登録商標です。



ひとつの未来へ繋がる

いつでもどこへでも行ける。そんな暮らしを目指して。

変わり始める 前橋の交通

「知らなかった」「そんなことできるの!?!」読んだらあなたも前橋交“通”
今、前橋の交通に起きている様々な変化が繋がれば、きっと未来は明るいはず!

自転車という選択肢。 できる移動はだんぜんシェア!

「ちょっとそこまで」を、もっとラクに。電動アシスト付きのシェアサイクル「cogbe」に乗れば、赤城おろしの強風の中でもスイスイ進めます。市内に多数設置されているcogbeポートで、専用アプリを使って利用開始。返却はどのポートでもOK、レンタル料金の支払いは安心のクレジット決済です。ストレスフリー&サステナブルに街を楽しむなら、自転車という選択肢をお忘れなく。



もう誰も迷わせない。 法をも超えた6社の軌跡

2021年、市内を運行する6つのバス会社による「共同経営」が立ち上がりました。各会社ごとに連携不足だった11路線のダイヤ（JR前橋駅〜県庁前区間）を改正し、バスをもっと身近に、使いやすくなるための一大プロジェクトです。法律の壁もありましたが、前橋市など、地方の声を受けて特例法が施行。国土交通省をも巻き込んだ大人たちの努力は、交通の常識を変えてしまったのです。

今、バス会社の
想いを束ねて〜。



行きたい場所だけ教えて? 後はMaeMaaSが連れてくよ。

※自転車(cogbe)はご自身で運転してください。

電車、バス、タクシー、自転車……さまざまな交通手段をバラバラにリサーチ・手配するのは大変!そこで生まれたのが、運行事業者が異なるそれぞれの交通手段を、1つの移動サービスとして提供するMaeMaaS(まえまーす)。経路検索から予約・決済までが一括でおこなえたり、鉄道とバスのダイヤを調整してシームレスな移動を実現したりと、まさにこれからの前橋の交通を支える新時代のサービスです。さらには飲食店など交通以外のサービスとも連携し、移動に+αを加えます。前橋市内の移動は、MaeMaaSにおまかせあれ。

Let's go! Shimizu. 公共交通で本日も行きたい場所。市民が行く。

ABOUT 市民が行く。

市民2人が、公共交通を使って前橋市内を1日ツアー！moove!編集長の近藤さんと学生スタッフの辰川さんが、お互いの「移動と生活」を体験して新しい世界を発見します。世代の離れた2人にとって、公共交通はどう見えるのでしょうか？

20代 代表

50代 代表

近藤さん KONDOH

辰川さん TATSUKAWA

1 中央前橋駅～前橋駅

MaeMaaSで今日の経路を確認したら、さっそくロータリーからバスに乗車！「思っていたより快適！」と2人。

REPORT 体験を終えて

(辰川) cogbeに乗っている間、気になるお店をたくさん見つけました！電車やバスには久しぶりに乗りましたが、独特の雰囲気があって最高でした。(近藤) MaeMaaSでスケジュールを簡単に組むことができ便利でした。辰川さんの大学がとても綺麗なところで、ちょっと羨ましくなりました(笑)

3 前橋駅～広瀬川周辺

アプリから cogbe をレンタルして、広瀬川沿いをのんびりサイクリング。商店街でショッピングを楽しんだら、ベンチで一休み。

4 飲食店～中央前橋駅

夕食は近藤さんオススメ、文化の香り漂う喫茶店！料理を待っている間に、帰宅用のデマンドバスの予約も完了。中央前橋駅で辰川さんが見送りを。飲食店協力: 広瀬川/丸い風河-FUGUE ※飲食メニューは実際の内容と異なる場合がございます。

2 駒形駅～共愛学園前橋国際大学

両毛線に乗り、駒形駅から徒歩で辰川さんの通う大学へ。辰川さんが授業に出席している間、近藤さんは学食を堪能！

ROUTE INFORMATION

公共交通を便利に使うためのポイントを紹介



1 目的地を入力することで経路や移動手段を教えてくれる！ MaeMaaSサービスを使って、様々な公共交通を組み合わせただ道のりを一括検索。



2 市内各所にある cogbe ポートから自転車をサクッとレンタル！ 全車両電動アシスト付きで、らくらく移動。 cogbe はどのポートに返却してもOK！



3 スマホで予約できるデマンド交通で駅からの移動もストレスフリー。 乗り換え不要、自由で便利なデマンドバス。電話やインターネットから予約できます。



4 電車運賃のみで持ち込める！ 上毛電鉄のサイクルトレイン なんと持込料は無料。 cogbe と組み合わせれば、行動範囲は格段に広がります。

前橋市民 -公共交通チャレンジ企画- 1週間マイカー やめてみた！

広告代理店 勤務 斉藤さん



斉藤ファイト！ 遅刻するなよ！

同僚の皆さん

通勤時間を有効活用して、最大限に「移動」を楽しむ。

この企画について白羽の矢が立った時は、1週間自動車運転しないなんて絶対に無理！と思いました(笑)。でも、実際にチャレンジしてみると走り切ることができるものです。まず、バスは想像していたよりも居心地がよくて驚きました。ふだんバスには全く乗らないので、最初は乗り場やお金の払い方がわからず戸惑うこともありましたが、これはすぐに慣れました。マイカーでの移動と違って両手を使えるし、目線が高くなっていろいろな景色が見られるし。また、移動中に調べ物をしたり資料を作ったりできるのも公共交通の魅力ですね。通勤という限られた時間だからこそ集中できるという。駅からは、毎日 cogbe をレンタルして会社へ向かいます。最初は最短距離を往復していましたが、慣れてきてからは少し回り道したり、「気になるけど通り過ぎてしまっていたお店」で買い物をしてみたり。その日の気分に合わせて柔軟に移動を楽しめました。全車両に電動アシストが付いているので、坂道でもらくらく走れて気持ちよかったですね。



バス通勤 発見の毎日！



タクシー 乗車で 取引先へ

気持ちを切り替えて 街と暮らしを味わう時間。

公共交通を使うことで、いつもの暮らしからは見えなかった「他人」にふれる感覚がありました。たとえばバスに乗っているときに「隣の人もこれから仕事を頑張るのかな」と想像したり、降りる際に運転手さんに「お気を付けてどうぞ」と声をかけていただいたりすると、不思議とやる気が湧いてきました。家でも会社でもない空間だからこそ、よい気持ちの切り替えになったのかもしれません。

利用した 感想

良かったこと

- ✓ リラックスしながら通勤
- ✓ 移動中に作業ができる

これから期待すること

- ✓ いつもと違う景色が新鮮
- ✓ モチベーションUP

これからの期待すること

- ✓ バス・cogbe の利用方法をもっとわかりやすく
- ✓ 郊外エリアの利便性とバスの本数増加

Report : 公共交通で過ごした日々をレポート！

平日 -weekday-

07:30 バスを待つ時間 新しい発見。バス停付近で発見したカフェのコーヒーを片手に朝の風景を眺めるのが日課に。



14:00

打ち合わせにもシェアサイクルで。近場の打ち合わせには cogbe で向かう。お客さんはびっくりされました(笑)。



19:00

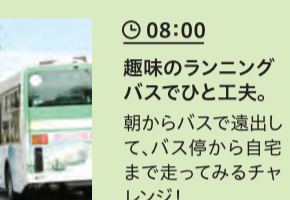
たまには一人飲み タクシーで帰宅。仕事終わりには街中でゆっくりと夕食を。折角だからタクシーを呼んでみる。



飲食店協力: 喫茶マルカ

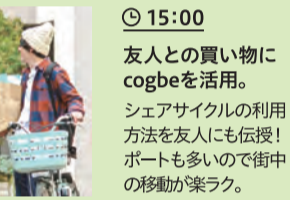
休日 -holiday-

08:00 趣味のランニング バスでひと工夫。朝からバスで通出して、バス停から自宅まで走ってみるチャレンジ！



15:00

友人との買い物に cogbe を活用。シェアサイクルの利用方法を友人にも伝授！ポートも多いので街中の移動が楽ラク。



費用比較: 自動車と公共交通を比較 (1週間の利用)

自動車に比べて公共交通が経済的かも!?

自動車の場合 約¥8,400 (1週間)

※本体価格250万円の車を10年間使用と仮定。その他ガソリン代、税金、保険、車検、整備費用など、自動車所有に掛かる費用を計算したものです。

公共交通の場合 約¥4,830 (1週間)

※JR両毛線・上毛電気鉄道・バス・タクシー・cogbe ※今回のチャレンジ企画についての結果です。比較には個人差があります。

学生記者レポート

運転手さん 停車中に失礼します!

公共交通の運転手さんに学生記者がインタビュー！運転手さんの人柄や大切にしていることを、学生ならではの視点で発信していきます。



記者紹介 [共愛学園前橋国際大学] 岡田さん、大野さん、吉田さん、鈴木さん

公共交通機関の運転手に話を伺うことで、私たちが普段から利用する公共交通機関は、どのような人がどのような思いで運転をしているのかを知ることが出来ました。運転手の仕事は大勢の人々の命を預かる仕事の為、非常に責任を感じておられるのですが、命を運ぶ責任に加えて、お客さんに当たり前の安心安全を提供できる誇りや、地域の人々からの声が、乗客を乗せて日々運転することに対する「大きなやりがい」となっていることが、今回のインタビュー企画全体を通して分かりました。

運転士が、 当たり前の安全を地域へ届ける。

峯岸さん [上毛電気鉄道株式会社]



運転士の峯岸さんは、西桐生駅と中央前橋駅の間を一日約200km運転する。線路上の信号やホームでのミラーの安全確認を行い、丁寧な停車やドアの開閉をする。乗客に「当たり前の安全」を提供できる事を誇りに感じるそうだ。峯岸さんが電車の運転士を目指したのは、祖父の家が鉄道沿線にあったことで、幼少期から運転士に憧れたから。地域的な側面では、地域に根付いた鉄道会社であり、沿線の人々がイルミネーションを楽しみにしている。沿線から手を振る人々を見ると、地域の人々を目的地に安全に運ぶ事に喜びを感じると話す。

取材担当: 吉田・鈴木

無事着いてありがとう 聞いたときやがりがいを感じます。

Mさん / Hさん [群馬中央バス株式会社]

バスへの憧れで運転手となったMさん。人に乗せるというプロ意識とプライドを持って業務にあたる。目的地に無事着いたときにやりがいを感じる。そんなMさんの前橋のおすすめスポットは「富士見町米野から見る夜景」。観光バスの乗務で17号が混雑しているときはここを迂回してより通る、乗客に夜景を楽しんでもらった。会社の養成制度で大型2種免許を取得したHさんは、「お客さんにありがとうございました」と言ってもらえたときにやりがいを感じるという。特にバスの乗務のときは言葉遣いに心がけてコミュニケーションを取っている。二人は若者のバス離れを懸念していて、「バスは安全だから、ぜひ利用してほしい」とメッセージをくれた。

モビリティラブ (01) エピソード キュン、とする交通恋愛ストーリー

通学の電車は、彼と会える時間。

「良かったら一緒に行かない?」きっかけは大学に向かう電車。小学校から一緒にの彼に突然声をかけられました。彼はほとんど話したことがなかったのですが、それからは他愛無い話をしながら通学するようになりました。大学が同じでも別キャンパスの彼と過ごすのはほんの数分。それでも聞き上手の彼と電車に揺られて過ごす時間が好きでした。最後の通学の電車、彼はいつも通り降車際に「またね」と言い、私はもう会えないと思っても勇気が出ず、手を振る私しかできませんでした。今でも電車に乗るとふと思い出す、彼と過ごした時間は、私にとって大切な思い出です。



投稿者

元総社町 在住 miyamon さん

エピソード募集

あなたの忘れられない交通恋愛話をWebサイトに募集中です!

日進第一 前橋店 牡蠣フライ定食 & 唐揚げランチ



タクシー運転手おすすめグルメ

いただきます

群馬グルメを愛するタクシー運転手がオススメする“本当に美味しいお店”を編集部が実食!

日本中央タクシー 高澤さん

運転手歴12年。30年以上前から群馬県内の飲食店を食べ歩き、美味しいものを真っ直ぐに探求している。新しいお店ができると、友達を誘って食べに行きお互いの感想で盛り上がることもしばしばあるそうです!現在は、カレーとカツが両方とも美味しい「究極のカツカレー」を探しているのだとか。タクシー運転手ならではの情報網を活かして10店舗以上にわたるお店をご紹介してくださった高澤さん。今回はそのうちの1店舗「日進第一」さんに伺いました!

編集部の食レポート!

ボリューム満点の定食を丁寧に手作りする、家族で訪れたい名店。

牡蠣フライ定食 まず驚いたのは、そのビジュアル!想像よりも遥かに大粒な牡蠣が、お店こだわりの香ばしい衣をまとっています。牡蠣のジューシーさを閉じ込めたカキフライはタルタルソースとの相性も抜群、大盛りのごはんが一瞬で消えてしまいました。
※冬限定メニュー(11月~2月末まで)仕入れの状況によって変動します。 1,160円(税込)

唐揚げランチ 風味豊かな油淋鶏ソースの乗った中華風からあげは、噛めば噛むほど旨味があふれる幸せな逸品。やわらかい鶏肉の美味しさを甘酸っぱいソースが後押ししていて、無限に食べられそう。 700円(税込)



日進第一 前橋店
住所:群馬県前橋市房丸町166-2
☎ 11:30~14:30 / 17:30~L.O.20:45
🕒 火曜日・木曜日夜 ☎ 027-290-3588

MAEBASHI TRAFFIC STORIES 前橋交通物語

写真で知る。前橋交通の昔と今

時代と共に変化してきた前橋交通の様々な風景から、人々の暮らしや現代へ続く想いを探す。

旧駅舎と駅前広場 (1983年10月16日)



第38回国民体育大会(あかぎ国体)秋季大会開催期間中の駅前広場です。全国からのお客様を迎えるため、各県の旗を掲揚、噴水中央の「建設と平和」の像は綺麗に磨かれ、周囲の植え込みも整備されて、県都の玄関口にふさわしい佇まいを見せていました。(写真の右には初代ぐんまちゃんが見えます)国体終了後、駅舎の西側半分は工事用パネルに囲われたため、美しい旧駅舎の全貌を撮影出来た最後の機会でした。

写真・文:前橋原風景保存委員会 阿部 勇一

国鉄時代の1986年に高架化工事が完成し、翌年JR東日本の駅となった。2012年には北口広場全体の整備が完了し、現在の前橋駅の姿となった。現駅舎の南口には、旧駅舎をモチーフにしたデザインが施されています。

Webサイトでもシリーズ展開予定! 投稿者も募集中です!

あなたの交通愛語ってください!

交通マニア道



今回の講師:上毛電鉄友の会 塩島 翔 さん



幼心に響いた、列車の音を思い出して。

上越線には、かつてブルートレインが走っていました。線路沿いに住む私は、夜にいつも決まった時間に来るブルートレインが、普通列車と違う音で、もうすぐ寝る時間であるに気づく生活をしていました。ブルートレイン北陸号が引退した際に購入した記念プレートと、鉄道会社のイベントで購入した実際に使用されていた号車札が手元にあります。どんな街があるのだろうか、子供のころ胸をおどらせていたことを思い出します。

エピソード募集 コレクションや情報に精通している方をWebサイトにて募集中です!

教えて! /
ノッケルさん交通相談室

MaeMaaS案内猫のノッケルさんが、皆さんの質問にお答え!
(左)室長:マアチット・デ・ノッケルさん (右)助手:マアチット・デ・ノッカーナさん

ご質問はWebサイトから
「前橋交通ポータル」のお問い合わせまで

お待ちしております!

群馬県バスロケーションシステム バス予報

Q. バス停で待っているときに、自分の乗りたいバスが既に行ってしまったのか、まだ来ないのかが分からず困っています。何か良い解決策はありますか?
■マコトさん(45歳) 南橋町

A. お気持ちわかります!ソワソワしますよね...そんな時は「バス予報」アプリが便利です。アプリ内でご利用のバス停から自分の乗りたいバスを選択すると、そのバスが今どこを走っているのかが簡単に確認できます。よく使うバス停のお気に入り登録や時刻表の確認も可能です。
※一部対象外の路線もございます。

バス予報はこちら
詳しくは!

moove!
MAEBASHI MOBILITY TIMES ムーブ!

前橋市交通政策情報発信誌 [ムーブ!] 4.1 issue. 2022 APR 創刊号 vol.01
発行:前橋市未来創造部 交通政策課
〒371-8601 群馬県前橋市大手町二丁目12番1号
tel.027-898-5939 / fax.027-224-3003

【ご意見・ご感想はこちらまで】
koutsuu-seisaku@city.maebashi.gunma.jp
「前橋交通ポータル」のお問い合わせからも受け付けております。

新型コロナウイルス感染対策について

各公共交通機関は、車内・駅の抗菌加工や消毒、十分な換気など感染症拡大防止対策を実施した上で運行中です。安全・安心な公共交通を是非ご利用下さい。また、ご利用の際には、マスクの着用や会話は控えめにしてくださいなど、お客様のご協力をお願いします。

Webサイトにて最新の交通情報を公開中! 様々なコンテンツをご活用ください。 **maebashimobility.jp**

前橋市交通情報発信サイト「前橋交通ポータル」

「前橋交通ポータル」では、交通政策の最新情報をはじめ、交通に関する様々な取り組みをご紹介します。時刻表などの実用的な情報から、公共交通に乗りたくなるお得な情報、運転手・運行事業者だからこそ知るニッチな情報まで、様々な角度からお伝えする前橋交通の総合サイトです。

コンテンツ例

- ・前橋の交通情報
- ・バス時刻表
- ・誌面バックナンバー
- ・Web限定コラム
- ・公共交通SNSなど

PICK UP

- ・時刻表 (前橋駅~県庁間(本町ライン)やマイバス)
4月から始まる本町ラインのバスの「等間隔運行」時刻表と、「マイバス」の時刻表を掲載します。順次、市内全路線を掲載する予定です。
- ・公共交通SNS
各公共交通機関のSNSも集約します。各機関のリアルタイムの運行情報や最新の取り組みが確認できます。
- ・ブログ
前橋交通の取り組みや様々な企画をコラムでご紹介。マニアックな情報やmoove!制作のこぼれ話なども。

※Webサイトのコンテンツやデザインはイメージとなります。実際の内容は変更となる場合がございます。